

# 第103回 卒業式を挙



東京千代田区富士見  
日本歯科大学新聞  
発行兼 中原 泉  
編集人 偶数日 1部 10円  
発行日 毎月 1部 10円  
定価 (〒951-8580)  
編集室 新潟市中央区浜浦町1-8  
〒951-8580  
☎025(267)1500



本学のシンボルマーク



第103回卒業生に告辞を述べる中原学長 (3月14日・新潟)



社会に貢献することを誓う卒業生代表 (3月12日・東京)

名前の氏名が呼びあげられ、上井達絵さんが代表して、中原学長より、栄えある卒業の証として、第五学年の前田祐貴君が先輩を送る送辞を述べ、卒業生を代表して加藤景子さん、修了生を代表して駒津萌乃さんが答辞を述べた。終わりに祝電が披露され、全員で校歌を斉唱した。

……**新潟生命歯学部**……  
新潟生命歯学部の部員は、三月十四日に新潟生命歯学部講堂において大学院第五十一回修了式を併催して挙行された。

……**東京短期大学**……  
東京短期大学の卒業式は、印出光宏短大事務長の司会で、三月十一日午前十時より、生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

……**新潟短期大学**……  
新潟短期大学の卒業式は、須貝将紀短大事務部長の司会で、三月十三日午前十時三十分より、新潟生命歯学部講堂で挙行された。

……**東京短期大学**……  
東京短期大学の卒業式は、印出光宏短大事務長の司会で、三月十一日午前十時より、生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

……**新潟短期大学**……  
新潟短期大学の卒業式は、須貝将紀短大事務部長の司会で、三月十三日午前十時三十分より、新潟生命歯学部講堂で挙行された。

……**東京短期大学**……  
東京短期大学の卒業式は、印出光宏短大事務長の司会で、三月十一日午前十時より、生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

……**新潟短期大学**……  
新潟短期大学の卒業式は、須貝将紀短大事務部長の司会で、三月十三日午前十時三十分より、新潟生命歯学部講堂で挙行された。

……**東京短期大学**……  
東京短期大学の卒業式は、印出光宏短大事務長の司会で、三月十一日午前十時より、生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

……**新潟短期大学**……  
新潟短期大学の卒業式は、須貝将紀短大事務部長の司会で、三月十三日午前十時三十分より、新潟生命歯学部講堂で挙行された。

**第51回大学院修了式を併催**

生命歯学部は、三月十二日に生命歯学部富士見ホールにおいて、大学院第五十一回修了式を併催して挙行された。

……**東京短期大学**……  
東京短期大学の卒業式は、印出光宏短大事務長の司会で、三月十一日午前十時より、生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

……**新潟短期大学**……  
新潟短期大学の卒業式は、須貝将紀短大事務部長の司会で、三月十三日午前十時三十分より、新潟生命歯学部講堂で挙行された。

……**東京短期大学**……  
東京短期大学の卒業式は、印出光宏短大事務長の司会で、三月十一日午前十時より、生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

……**新潟短期大学**……  
新潟短期大学の卒業式は、須貝将紀短大事務部長の司会で、三月十三日午前十時三十分より、新潟生命歯学部講堂で挙行された。

……**東京短期大学**……  
東京短期大学の卒業式は、印出光宏短大事務長の司会で、三月十一日午前十時より、生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

……**新潟短期大学**……  
新潟短期大学の卒業式は、須貝将紀短大事務部長の司会で、三月十三日午前十時三十分より、新潟生命歯学部講堂で挙行された。

**両学部218名が巣立つ**

卒業証書番号No.二〇五二〇号に

……**東京短期大学**……  
東京短期大学の卒業式は、印出光宏短大事務長の司会で、三月十一日午前十時より、生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

……**新潟短期大学**……  
新潟短期大学の卒業式は、須貝将紀短大事務部長の司会で、三月十三日午前十時三十分より、新潟生命歯学部講堂で挙行された。

……**東京短期大学**……  
東京短期大学の卒業式は、印出光宏短大事務長の司会で、三月十一日午前十時より、生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

……**新潟短期大学**……  
新潟短期大学の卒業式は、須貝将紀短大事務部長の司会で、三月十三日午前十時三十分より、新潟生命歯学部講堂で挙行された。

……**東京短期大学**……  
東京短期大学の卒業式は、印出光宏短大事務長の司会で、三月十一日午前十時より、生命歯学部富士見ホールにおいて挙行された。

……**新潟短期大学**……  
新潟短期大学の卒業式は、須貝将紀短大事務部長の司会で、三月十三日午前十時三十分より、新潟生命歯学部講堂で挙行された。

## 歯科衛生士のための 歯科医療安全管理

尾崎哲則・白土清司・藤井一維 編著

歯科医療現場での必要性を見据え、医療安全管理の全体像を系統立てて解説した歯科衛生士のためのはじめてのテキスト。

歯科医院の医療安全対策やスタッフ教育にもすぐに活用できる実践マニュアル書です。

■B5判/164頁/2色刷 ■定価(本体3,400円+税)  
ISBN978-4-263-42195-6

医歯薬出版株式会社 <http://www.ishiyaku.co.jp/>  
Tel.03-5395-7630 Fax.03-5395-7633



# 中原 泉 学長卒業告辞

卒業生諸君はこの六年間生命歯学の学問を学んできた。有名な松下幸之助氏が創業した松下電器、今のパナソニックでは、丸い電球を開発した。この電球は七年たつと決まって球が切れた。次に出てきた蛍光灯も七年使うと必ず切れた。電球や蛍光灯には初めから定められた寿命、つまり七年たつと切れるように製造されていた。技術者によれば永久に持つ電球も作れるということだったが、それでは商売にならない。

一九七四年、昭和四十九年、新潟大学の予防歯科学の境脩教授が中心となって子どもの歯を守る会が結成され、新潟県歯科医師会の有志が水道水へのフッ素添加の運動を展開した。これに反対する団体と推進派は双方とも狂信的ともいえはげしい論争を繰り返した。本学の新潟歯学部

は賛同しなかったが、私はフッ化物添加の賛否を問うシンポジウムに参加したことがある。そのとき、ヒッピー風の若いアメリカ人が、「私たちから歯になる自由を奪わないでほしい」と発言をした。しかし「がんになる自由を奪わないでほしい」と彼は言うのだから、その時思ったことを今も覚えている。

その後リダーの境教授が運動を放棄して九州に転任してしまつた。この運動はフッ素水道水化

市の小児のむし歯が徐々に減少し始めた。フッ素の塗布あるいは洗口は効果が見えて、推進派の熱意と努力が報われたということだろう。

それが平成時代になるとむし歯はみるみる激減し始め、平成十二年には都道府県の全国ランキングで、新潟県は十二歳児のむし歯が少ない県のトップになった。それまで新潟県がこのようにならなかつたので、県知事は大喜びだった。この

科地区において試験的に水道水フッ素化を実施したのが最初だ。この試験研究は十三年間にわたって追跡されたが、昭和四十年に中止となった。そのとき日本口腔衛生学会が、フッ化物応用による齲蝕抑制効果と安全性に関する調査を行つて、問題点があると報告をした。フッ素に限らず、住民すべてが摂取する水道水に薬物等を添加することは、社会的利益に矛盾する。プロフェッショナルによる正当性の強要、善意の押しつけは厳に慎むべきだろう。むし歯予防はフッ素塗布とフッ素洗口で十分なのだ。しか

この高年齢者に部分床義歯の作製が急務となつていく状況だ。これはセルフケアができない高年齢者が増えていくということだ。プロフェッショナルケアでなければ口腔内を改善できない。そうなるに歯科医師はより難しい条件や環境のもとで、診療をしなければならぬ時代に入ってきた。とりわけ残存歯が増え続けること、高年齢者の感染リスクの増大を意味しており、歯周病が命を脅かす身近な疾病になつてきている。

このような状況を本学六十八回卒の米山武義先生は老年歯周病、老年歯周治療と呼び、さらに口腔機能や摂食嚥下機能に支障のある高齢有病者の口腔リハビリテーションにつなげる超高齢社会における歯科医療の方向性を示唆している。

米山先生は高齢になつても歯が残る「老人多歯時代」にあつては、老年歯周病治療プラス・ベータシオンという概念を診療室から在宅までシームレスに導入すべきであると主張している。

老人多歯時代も僅か十年、二十年で到来した。医療・歯科医療は僅かな間にどんどん変化しつづける。諸君がこれから携わる歯科医療は激しく変化する。医療界は今まで習った学問と現実の矛盾が、せめぎ合う世界であることを覚悟していただきたい。(3月12日・14日)

## 変化しつづける歯科医療

記録は毎年更新され、すでに十三年間連続トップに輝いている。

たつた十年、二十年代W H O が目標とした一〇本を超えて新潟県は〇・八本になつてしまつた。そのおかげで人類二千年の歴史上で初めてむし歯の痛みを知らない世帯が出現した。幼い子が歯の痛みで泣いて苦しむというあの光景がなくなった。これはまぎれもなく医療における快挙であり、歯科医師がもたらした福音だった。

ところが新潟県では小児のむし歯の減少に伴つて、大人のむし歯も当然大幅に減少した。その減つた分歯科医師が多

数年前は厚労省の〇Bにこの話をした。歯科医師は評価も感謝もされないのかと苦言を呈した。すると彼は大変困つた顔をして、言にくそうに「先生、みんな無くしてはいけないのですよ」と答えた。動機や倫理はともあれ、歯科医師が自分で自分の首を絞めたことは自明の理だった。厚労省〇Bは、物事はやり過ぎてはいけないと言いたかつたのだと思

し歴史は繰り返すと言つて、現在埼玉県のある市で、新潟市と全く同じ運動を展開している。前車の轍を踏むというが、歴史に学んでいないと言わざるを得ない。

ご存知の8020運動がスタートしてから二十五年たつ。達成不可能なスローガンと言われたが、当初八パーセントにすぎなかつた達成率が今では三十八パーセントを超えた。あと十年以内に五十パーセントに達するといふ勢いで進んでいる。平均寿命の上昇に伴い、驚くほど残存歯数が増加し、高齢になつても歯がある人が急増してきている。六十五歳から七十歳

この高年齢者に部分床義歯の作製が急務となつていく状況だ。これはセルフケアができない高年齢者が増えていくということだ。プロフェッショナルケアでなければ口腔内を改善できない。そうなるに歯科医師はより難しい条件や環境のもとで、診療をしなければならぬ時代に入ってきた。とりわけ残存歯が増え続けること、高年齢者の感染リスクの増大を意味しており、歯周病が命を脅かす身近な疾病になつてきている。

このような状況を本学六十八回卒の米山武義先生は老年歯周病、老年歯周治療と呼び、さらに口腔機能や摂食嚥下機能に支障のある高齢有病者の口腔リハビリテーションにつなげる超高齢社会における歯科医療の方向性を示唆している。

米山先生は高齢になつても歯が残る「老人多歯時代」にあつては、老年歯周病治療プラス・ベータシオンという概念を診療室から在宅までシームレスに導入すべきであると主張している。

老人多歯時代も僅か十年、二十年で到来した。医療・歯科医療は僅かな間にどんどん変化しつづける。諸君がこれから携わる歯科医療は激しく変化する。医療界は今まで習った学問と現実の矛盾が、せめぎ合う世界であることを覚悟していただきたい。(3月12日・14日)

これは私にとつても思い出深い学年だ。諸君が入学した六年前、私は附属病院長としては初めての入学式に参列した。



中原学長：医療・歯科医療は僅かな間にどんどん変化しつづける…

数年前は厚労省の〇Bにこの話をした。歯科医師は評価も感謝もされないのかと苦言を呈した。すると彼は大変困つた顔をして、言にくそうに「先生、みんな無くしてはいけないのですよ」と答えた。動機や倫理はともあれ、歯科医師が自分で自分の首を絞めたことは自明の理だった。厚労省〇Bは、物事はやり過ぎてはいけないと言いたかつたのだと思

し歴史は繰り返すと言つて、現在埼玉県のある市で、新潟市と全く同じ運動を展開している。前車の轍を踏むというが、歴史に学んでいないと言わざるを得ない。

ご存知の8020運動がスタートしてから二十五年たつ。達成不可能なスローガンと言われたが、当初八パーセントにすぎなかつた達成率が今では三十八パーセントを超えた。あと十年以内に五十パーセントに達するといふ勢いで進んでいる。平均寿命の上昇に伴い、驚くほど残存歯数が増加し、高齢になつても歯がある人が急増してきている。六十五歳から七十歳

この高年齢者に部分床義歯の作製が急務となつていく状況だ。これはセルフケアができない高年齢者が増えていくということだ。プロフェッショナルケアでなければ口腔内を改善できない。そうなるに歯科医師はより難しい条件や環境のもとで、診療をしなければならぬ時代に入ってきた。とりわけ残存歯が増え続けること、高年齢者の感染リスクの増大を意味しており、歯周病が命を脅かす身近な疾病になつてきている。

このような状況を本学六十八回卒の米山武義先生は老年歯周病、老年歯周治療と呼び、さらに口腔機能や摂食嚥下機能に支障のある高齢有病者の口腔リハビリテーションにつなげる超高齢社会における歯科医療の方向性を示唆している。

米山先生は高齢になつても歯が残る「老人多歯時代」にあつては、老年歯周病治療プラス・ベータシオンという概念を診療室から在宅までシームレスに導入すべきであると主張している。

老人多歯時代も僅か十年、二十年で到来した。医療・歯科医療は僅かな間にどんどん変化しつづける。諸君がこれから携わる歯科医療は激しく変化する。医療界は今まで習った学問と現実の矛盾が、せめぎ合う世界であることを覚悟していただきたい。(3月12日・14日)

これは私にとつても思い出深い学年だ。諸君が入学した六年前、私は附属病院長としては初めての入学式に参列した。

これは私にとつても思い出深い学年だ。諸君が入学した六年前、私は附属病院長としては初めての入学式に参列した。



新潟生命歯学部学部長 関本 恒夫

これらみなさんは歯科医師になるわけだが、どのような分野にもその道の熟達者、いわゆるエキスパートがいる。

熟達者について幾つか研究があり、熟達者の要件として、正確に素早く問題を解決する、すぐれた自己モニタリングスキルをあげている。自己モニタリングスキルは、常に自分を振り返りながら成長していくことである。このようなスキルを獲得

昨年五年生のときに、最後の学年を指導してきた。そして本日生命歯学部学部長として初めて卒業式に参列している。みなさんが六年生になり附属病院から学部の校舎に一年ぶりに戻ったときに、私も二十五年ぶりに学部校舎に移つた。卒業試験、国家試験にむけて図書館や教室、そしてセミナー室などで仲間と勉強しようとする姿を見ていた。また、みなさんは私によく挨拶をしてくれ、話しかけてくれた。後輩たちがその姿を見ていたと思う。教える

こうなる。基本的な歯科医師の技術を一人で行える。四月から始める歯科医師臨床研修は、それがゴールとなつている。三番目は手続的段階で、処理スピードがアップし、より適切なものにつくりかえられていく。多くの患者さんの的確にこなす技術を修得する、これが熟達者の道となつている。

またドレイファスは熟達さをさらに初心者、見習い、一人前、中堅、熟達者と五段階に分けた。初心者とは、原則を理解しつづも状況による原則の使い分けができない。知識はあるが応用ができない。学部で言うところの四年生だろう。見習い、状況に応じた対応ができるがシニアの指導が必要である。これは臨床実習の過程になるかもしれない。一人前、ルーティン時に一人ひとりその道に向うことは厳しい。必ず仲間が周りにいることを忘れないでほしい。日本歯科大学ではそのために卒業生の集まり、校友会も歯学会もある。

これから先、悩むことがあつたときには、是非ともこの六年間、特に最後の一年間の生活を思い出してほしい。仲間と頑張らなければならない生活、周りにはたくさんの仲間がいたこと、これからの仲間のこと、是非とも思い出していただきたい。(3月12日)



生命歯学部学部長 羽村 章

一〇三回卒業生のみなさんは私にとつても思い出深い学年だ。諸君が入学した六年前、私は附属病院長としては初めての入学式に参列した。

これは私にとつても思い出深い学年だ。諸君が入学した六年前、私は附属病院長としては初めての入学式に参列した。

これは私にとつても思い出深い学年だ。諸君が入学した六年前、私は附属病院長としては初めての入学式に参列した。

これは私にとつても思い出深い学年だ。諸君が入学した六年前、私は附属病院長としては初めての入学式に参列した。

## 歯学部学部長 卒業告辞

昨年五年生のときに、最後の学年を指導してきた。そして本日生命歯学部学部長として初めて卒業式に参列している。みなさんが六年生になり附属病院から学部の校舎に一年ぶりに戻ったときに、私も二十五年ぶりに学部校舎に移つた。卒業試験、国家試験にむけて図書館や教室、そしてセミナー室などで仲間と勉強しようとする姿を見ていた。また、みなさんは私によく挨拶をしてくれ、話しかけてくれた。後輩たちがその姿を見ていたと思う。教える

こうなる。基本的な歯科医師の技術を一人で行える。四月から始める歯科医師臨床研修は、それがゴールとなつている。三番目は手続的段階で、処理スピードがアップし、より適切なものにつくりかえられていく。多くの患者さんの的確にこなす技術を修得する、これが熟達者の道となつている。

またドレイファスは熟達さをさらに初心者、見習い、一人前、中堅、熟達者と五段階に分けた。初心者とは、原則を理解しつづも状況による原則の使い分けができない。知識はあるが応用ができない。学部で言うところの四年生だろう。見習い、状況に応じた対応ができるがシニアの指導が必要である。これは臨床実習の過程になるかもしれない。一人前、ルーティン時に一人ひとりその道に向うことは厳しい。必ず仲間が周りにいることを忘れないでほしい。日本歯科大学ではそのために卒業生の集まり、校友会も歯学会もある。

これから先、悩むことがあつたときには、是非ともこの六年間、特に最後の一年間の生活を思い出してほしい。仲間と頑張らなければならない生活、周りにはたくさんの仲間がいたこと、これからの仲間のこと、是非とも思い出していただきたい。(3月12日)







